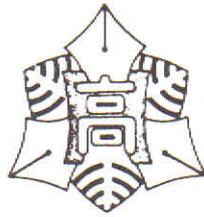


能代高校東京同窓会会報 第12号

奮え松陵、我が健児

2002年（平成14年）10月



校 歌

藤村 貞一 作詞
岡野 貞一 作曲



1. そのかみはるかくにひろく
2. みそらにひびくにほんかい



つきせぬなが一れよね一しろの
おきよりよす一るおお一なみの



みずにわれら一のかぐわしき
いわ一をつんざくいきおいに



わかきいのちをたたへつつ
つよきちからをまねびつつ



わかきいのちをたたへつつ
つよきちからをまねびつつ

校 歌 (新)

一、そのかみはるか 域闊く
尽きせぬ流れ 米代の
水に我等の 誓はしき
若き生命を 讀へつつ
若き生命を 讀へつつ

二、み空にひびく 日本海
沖より寄する 巨濤の
巖つんざく 勢いに
強き力を 学びつつ
強き力を 学びつつ

三、平和の相 樽子山
常盤の緑 旭日に

映えて我等の麗はしき
清き線を たくへつつ
清き線を たくへつつ

四、警りも高き 学び舎の

象徴をかかげひたすらに
学びの道を 究めよや
奮へ松陵 我が健児
奮へ松陵 我が健児

目 次

挨拶 平成14年度総会に寄せて	東京同窓会会長 畠 豊彦	2
挨拶 80周年記念事業スタート	能代高校同窓会会長 田中 仁純	3
平成13年度 会計報告・会計監査報告		4
平成13年度 東京同窓会年会費納入者名簿		5
平成13年度 総会・懇親会出席者名簿		6
平成13年度 懇親会場にて(写真集)		7
【同窓生からの寄稿】		
デジタル・コミュニケーションの日々	第31期(新13期) 小林 武廣	11
オペラ歌手への道	第64期(新45期) 福本 円	13
気がつけば半生を語ってしまっていたわたし	第53期(新35期) 吉田 順	15
松山の古刹一多宝院のこと	第25期(新7期) 佐藤 信樹	17
郷土の緑化にひと役 (北羽新報掲載文より)		18
会則		19
役員名簿		20
平成14年度 総会次第		21
平成14年度 活動報告		22
平成15年度 活動方針(案)		23
平成15年度 予算(案)		24
応援歌		28

協賛広告ありがとうございました

コスモス電機	2	手話サークル「二人会」	16
蓮沼 旬	2	高田政勝	18
木村社労士事務所	3	AGIC	18
佐々木胤麿	3	赤塚税務会計事務所	19
有限会社 オカベアート	3	株式会社 舞台美術 石井組	19
東京山本会	4	今野広隆	20
能球会	4	有限会社 素道	20
穴山勝良	5	川村忠義	21
税理士 小林武廣事務所	5	株式会社 ダイオー・ジャパン	21
株式会社 タックマシナリー	6	(株)ウイング・クリエイティブ・エージェンシー	23
株式会社 印刷工芸	6	佐藤悌弘	23
佐々木章	10	関根カイロプラクティック院	24
株式会社 東京八重洲ホール	10	斎藤靖雄	24
株式会社 アルプス技研	11	田村盛仁	24
有限会社 新日本企画	11	東京八竜会	25
畠山信孝	12	能代高校第26期会	25
有限会社 米森地研	12	新橋「和作」	25
北村祐三	13	ふぐ・季節料理「きくち」	26
岩見尚夫	13	畠特許事務所	26
みちのく銀行	14	大森太田印刷(有)	27
株式会社 ホンマテクニカル	14	八柳昭義	27
石嶋喜直	15	三浦 洋	27
大村眞陸郎	15	ピーシーセブン柏店	27
ダイナミック工業有限会社	16	株式会社 友 和	30
大久保征輝	16	秋田県立能代高等学校同窓会	30
熊谷幸夫	16		

(敬称略)



平成 14 年度総会に寄せて

東京同窓会会長 晶 豊彦

本年は全国的いや世界的に雨量が多く、秋田の方では稲が背だけ伸びて心配されているようですが、残暑により日差しが回復し平年作になるよう祈ります。

東京同窓会の平成 14 年度総会の開催にあたり、一言挨拶を述べさせていただきます。

本年度から総会において活動方針と予算案を会員の皆様に提示しご承認いただければ、これに基づいて 1 年間の活動を進めて参りたいと考えます。

活動方針等は別頁に記載のとおりですが、基本的にはこれまで先輩達が一生懸命進めて参った道程の追認であり、過去の歩みに立脚したものであります。

したがって、「基本方針」にいう「会員の増加に努める」ことも「会費等の増収を図る」ことも同窓会としての永久普遍の方針であります。

しかし、時代の流れにより少しずつ変化せざるを得ない面が「情報の共有化」であり、「広域での交流」であります。21 世紀はまさに IT 時代であり、情報の波は地球的規模で私達一人一人の手中に容易に得ることも発信することもできる世の中であります。私たちは、能代高校同窓会の会員であると同時に東京同窓会員でもある二重会員であります。同じ学び舎から巣立った同窓生が、やがて他の地域に定着しても二重会員から免れることができないわけですが、二重会員は双方の同窓会から二重の情報を享受できるはずですが、また、北海道支部の会員も東京同窓会員もお互いの情報を容易に入手することができるべきでしょう。それを可能にするのがインターネットのホームページですが、まだ紙情報の方が多くの会員にはなじみ易いことから、情報の共有化のためにホームページと会報の両面から質と量の充実を進めていく必要があります。

また、人間と人間との交流が一層必要になって参ります。本部同窓会の総会・新年会への参加、本部支部役員懇談会の開催なども進めるべきでしょう。在京の他高校の同窓会との交流を通じて共通する課題についての情報交換やふるさと会への奉仕等について意見交換をすることも意義があります。そして、これらを恒常的に行うために必要なのがお金と人材であります。

このように見えますと、本会の目的（会則第 3 条）である同窓生の「親睦と相互の繁栄を図る」ための手段である本会の活動は、一方では課題山積の状態を抱えながらも、これからの時代にとって一層重要であると思えます。

本年は、若手の役員及び幹事の加入により新しい知恵と果敢な活動が十分に期待できる体制になりつつありますので、目標を高く広く持って東京同窓会の活動を前進させて参りたいと考えております。会員の皆様の一層のご協力とご支援をよろしくお願いいたします。

第 21 期生（新 3 期）

コスモス電機

代 表 信 太 吉 右 工 門

（峰浜村出身）

関東峰浜ふるさと会 幹事長

〒 240-0051 横浜市保土ヶ谷区菅田町 801
TEL 045-381-3184

第 24 期生（新 6 期）

蓮 沼 旬

〒 114-0004
東京都北区堀船 3-16-1-101
TEL. 03-3919-7534



80周年記念事業スタート

能代高校同窓会長 田中 仁 純

「一國文教ヲ以テ興リ、一國文教ヲ以テ亡フ」で始まる格調高い文章は今立能代港町町長が大正12年に男子中学校の設立を熱望する建議書であります。その後認可を受けて大正15年9月、校舎新築落成記念日をもって能代中学校の創立年月日としています。それから数えて今年は77年目にあたりやがて3年後には創立80周年記念を迎えることになります。その間、18,000余名の同窓生を教えるに至っており、益々発展の一途をたどりつつあることは大慶の至りであります。

去る7月19日には阿部校長はじめPTA・体育・文化・後援会・同窓会の役員が一堂に会して80周年記念事業のための設立準備会が開催され、まずは満場一致で80周年記念事業を成功さすべく組織づくりに踏み出すことに決定致しました。

7年前の創立70周年当時のことに思いを致しますと、樽子山から高塚に移転して20年目という節目にあたっていたし、また学校環境整備に手がまわらずにいた県内最大の校地に2千数百本の黒松を植樹して「松陵」の名にふさわしい伝統校として風格がにじむ景観を得ることができました。

80周年記念事業の予算編成の関係から、学校側の要望等をとりまとめた段階であります。体育館、テニスコート等の充実整備、学習面で夏期講座をさらに充実するための施設の整備等多方面にわたっております。しかしながら近年の社会的景況を反映していくことも重要であると認識しているところです。

母校は今年度から新しい学習指導要領のもと週5日制の実施、「ゆとり」をめざすことに変わりないものの、進学校としての実績と保護者の希望とが重なり課題をかかえている現状と思っております。在校生は男女半ばする数のなかで勉学に、クラブ活動に励んでおります。

東京同窓会の皆様には日頃から物心両面にわたるご協力をいただいておりますが、やがてくる80周年記念にも更なるご高配を賜りたくお願い申し上げます。

最後になりますが、東京同窓会の益々の発展と会員皆様のご健勝を心よりご祈念申し上げます。

年金なんでも相談処 第24期生(新6期) 木村社労士事務所



社会保険労務士
年金コンサルタント
年金指導員(東京都社労士会)

木村 信逸

〒189-0013
東村山市栄町2-23-804
TEL・FAX 042-394-6417
携帯 090-9307-6417

昭和10年4月に能代市幸町生まれました。この商売は平成9年9月から開業、主として「年金相談」を行なっております。

一昨年4月から今年3月までの2年間に、郵政省管轄の全国至るところにある「暮らしの相談センター」の、東京都町田市のセンターで、年金専門相談員として延べ90人の方、とくに主婦の方との年金相談に携わってきましたが、最近のメディアの年金への係わり合いの多さからか、相談の数やらその中身が多岐にわたってきております。

中でも、年配の女性の方の、昔勤めておった会社で入っておった「厚生年金」の処理、つまり加入しっぱなしで、現在、その年金が受給出来てもそのままにしておる場合が多々あります。

皆様の中でもこの種のケースが多いのではないのでしょうか。勿体ない気がします。お声を掛けてくれれば、案外お遣いが生まれるかも知れません。どうですか？相談料は入りません。

第25期生(新7期)

佐々木 胤 磨

〒299-0205
千葉県袖ヶ浦市上泉1767-273
電話 0438-75-4058

第25期生(新7期)

有限会社 オカベアート
特許庁申請用写真受注・肖像写真等受注

フォトグラファー 岡部 忠

〒135-0044 東京都江東区越中島1-3-1-705
TEL: 03-3641-0439
FAX: 03-3641-0421

平成 13 年度 会計報告・決算報告

自 平成 12 年 10 月 1 日～至 平成 13 年 9 月 30 日

収 入		支 出	
前期繰越金	408,037	総会会場費	889,765
総会会費	928,000	総会諸経費	186,612
年会費	552,660	印刷費	273,500
寄付金	125,700	輸送料(郵便料、切手代)	239,440
預金利息	203	広告料(北羽、魁)	64,730
		事務費	43,225
		次期繰越金	347,328
合 計	2,044,600	合 計	2,044,600

監査の結果、上記の通り相違無いことを承認し、ご報告申し上げます。

平成 13 年 10 月 1 日

会計監事 穴山 勝良 ㊞

東京山本会

第 26 期生 (新 8 期) 板 倉 富 弥
 第 29 期生 (新 11 期) 石 川 正 順
 第 37 期生 (新 19 期) 若 狭 秀 巳
 第 39 期生 (新 21 期) 菅 原 涉
 第 45 期生 (新 27 期) 三 浦 洋

幹事長 石 川 正 順

TEL・FAX 0470-62-3282

夢・感動…心をつなぐ
 はつらつ交流のゴルフ同好会!

【能球会】



- ・発足 平成 12 年 1 月
- ・開催 年 4 回 (原則 平日)
- ・会員 50 名

会 長 小 林 肇 (旧 19 期)
 代表幹事 高 谷 誠 (新 14 期)

お申込み・ 東京都府中市紅葉丘 3-25-30
 お問い合わせ TEL & FAX 042-362-5632
 携帯電話 090-2403-1984

平成 13 年度 同窓会年会費納入者名簿 (敬称略)

【旧 1】藤田成孝【旧 13】勝永金一【旧 14】村木良二【旧 16】熊谷洋三【旧 19】加藤 武、小林 肇
 【新 1】鈴木良夫【新 2】吉田 裕【新 4】村井克自【新 5】矢口 裕、八杉和男【新 6】市川友之、今
 村宏司、栗生沢 浄、小山黎子、蓮沼 旬、畑江道弘、山縣輝輔、木村善作、木村信逸、河合雅子、畠
 山吉満、藤岡寛子、金丸 正、金子勝信【新 7】岡部 忠、小貫 實、北島 茂、工藤尊久、栗原俊一、
 畠 豊彦、平川明三郎、町田次男、港 治、柳谷キヨシ、那須秋男、大山定美、田中 秀、森田恒明
 【新 8】岩見尚夫、鎌田吉郎、北村祐三、佐々木章、畠山信孝、堀 良三、松橋重美、八柳昭義、原田力
 次、宮腰英弥、池内広之、今立甲矢雄、滝川宗重、金子秀雄、近藤勇夫、神山正子、野呂文雄、馬場ノ
 リ、米森三次朗【新 9】大村真陸朗、石嶋喜直、後藤信義、檜森 寛、小林林造、原 稔、栗原優子、
 井上義雄、川井芳敬、平川政広、山口富秋、高橋琢也、田村紀充、金沢 稔、斎藤秀夫、加賀義介、石
 岡忠治【新 10】須田正己、小野孝則、三浦義輝、穴山勝良、木村浩平、宮腰達朗【新 11】赤塚鉄男、石
 川正順、太田勝治、大高幸夫、笹木広澄、清水武久、鈴木元紀、関根市男、中田龍一、宮腰興紀、宮腰
 端夫、嶋田雄右、塚本祝永【新 12】熊谷幸夫、佐々木庸【新 13】小林武廣、城野攻一、大倉報三【新
 14】磯部 博、高田政勝、高谷 誠、浜屋祐一、松橋 厚、吉岡良隆、森 喬夫、越前屋明則、清水金
 美、高橋邦治、森田 弘【新 15】伊藤民子【新 16】庄内 正、西川廣正、斎藤彰悟【新 17】小野信継、
 佐々木正男、富岳亮一、平澤正知、横田真理子、川添能夫【新 18】武田忠克、深井 学、男鹿谷浩市、
 田村規清【新 19】今野廣隆、小野津世子、新堀益夫、若狭秀巳、児玉孝四郎、須合 繁、坂田静子、加
 賀咲男、浅野 譲【新 20】川村忠義、長谷部光昭、伊藤陽一【新 21】大塚 進、熊谷一美、菅原 涉、
 金野峻明【新 22】熊澤朝子【新 23】小河範也、加賀久毅【新 24】工藤俊一【新 25】佐藤清明、小林
 彰、柴田幹雄、須藤正喜、高松芳則、近藤信雄【新 26】佐藤 伸、庄内俊憲、納谷信文、針金三弥、長
 岡隆一【新 27】袴田邦夫、平野信任、三浦 洋、高松武史、鎌田泰宏【新 28】石井 喬、斎藤靖雄、平
 川 尚、吉田真由美【新 31】田村盛仁、越後久美子、鈴木裕美子【新 35】吉田 順【新 37】川上長人、
 大山 顕【新 38】佐藤賢治【新 45】福本 円

第 28 期生 (新 10 期)
能代高校東京同窓会

幹 事 穴 山 勝 良
(二ツ井町出身)

「二ツ井町出身」で東京都・近郊の在住者は
懇親会「東京二ツ井会」を運営しています。
来年は 6 月 29 日(日)中野区の「日本閣」で
第 20 回の総会・懇親会を開催します。
能代高校OBの皆さんも是非ご参加下さい。

照会先 TEL 0471 - 69 - 4552

第 31 期生 (新 13 期)

親切・親身な政税相談
納税にお困りの方も！

難しい理論問題も可

税理士 小林武廣事務所

東京都目黒区祐天寺 2 - 12 - 19
山寺ビル 302 号室

TEL : 03(5725)1881 FAX : 03(5725)1882
e-mail : naa03160@nifty.com

http://homepage2.nifty.com/tk_jimusyo/index.htm

平成 13 年度 総会・懇親会出席者 (敬称略)

平成 13 年 10 月 5 日 (金) 於日本閣

【旧 1】藤田成孝【旧 13】勝永金一【旧 14】村木良二【旧 16】熊谷洋三【旧 19】加藤 武、小林 肇
【新 1】鈴木良夫【新 2】吉田 裕【新 3】八杉和男【新 4】村井克自【新 5】矢口 裕【新 6】市川友
之、今村宏司、栗生沢浄、小山黎子、畑江道弘、山縣輝輔【新 7】岡部 忠、小貫 實、北島 茂、工
藤尊久、栗原俊一、畠 豊彦、平川明三郎、町田次男、港 治、柳谷キヨシ【新 8】岩見尚夫、鎌田
吉郎、北村祐三、佐々木章、畠山信孝、堀 良三、松橋重美、八柳昭義【新 9】石嶋喜直、大村真陸郎、
栗原優子、小林林造、後藤信義、原 稔、檜森 寛【新 10】須田正己【新 11】赤塚鉄男、石川正順、
太田勝治、大高幸夫、笹木広澄、清水武久、鈴木元紀、関根市男、中田龍一、宮腰興紀、宮腰端夫【新
12】熊谷幸夫【新 13】小林武廣【新 14】磯部 博、高田政勝、高谷 誠、松橋 厚【新 16】庄内 正、
西川廣正【新 17】小野信継、佐々木正男【新 19】今野廣隆、小野津世子、児玉孝四郎、新堀益夫、若狭
秀巳【新 20】長谷部光昭、伊藤陽一、川村忠義【新 21】大塚 進、熊谷一美、金野峻明、菅原 渉【新
23】小河範也、加賀久毅【新 25】小林 彰、佐藤清明、柴田幹雄、須藤正喜、高松芳則【新 26】佐藤
伸【新 27】高松武史、袴田邦夫、平野信任、三浦 洋【新 28】石井 喬、斎藤靖雄、平川 尚、吉田
真由美【新 31】田村盛仁【新 35】吉田 順【新 37】川上長人【新 38】佐藤賢治【新 45】福本 円

97 名

【新卒者】

今野靖志、能登直哉、斎藤麗香、大久保優、藤田哲郎、薩摩伸子、大塚智哉、松山洋平、佐藤明日香、金
谷 嶺、水木康二、佐藤江里、菊地典彦、柳谷元気、仙北美帆、後藤健太、浅野友貴、高橋 郁、佐藤
健太郎、安藤良子、中村芙由子、伊藤竜佑、小栗香代子、萩原美晴、武田和也、金谷かよこ、藤島里香、
能登丈暁、工藤舞子、三浦千明、山崎亜矢子、吉田誓子

32 名

【御招待者】

同窓会本部…田中仁純会長、母校…阿部正博校長、事務局…秋林孝克先生、担任…平野信行先生、櫻田
洋子先生、能代市…青山正夫東京事務所長、能代北高…中島淳子、柴田濱子、布施ヒデ子、能代工業…
石田哲章、今野輝夫、能代商業…小出幸二、佐藤千鶴子、小林ヒデ、能代西高…友成穂秀、平川直治、七
戸昭夫、大館鳳鳴…武藤 正、工藤禮次郎、村上芳明、菊地靖隆、鷹巣農林…工藤 了、布田祐五郎

23 名

出席者総計 152 名

第 25 期生 (新 7 期)

株式会社 タックマシナリー

代表取締役 唐 津 光 成

〒359-0027
所沢市松郷 152-2 松郷工業団地内
TEL 042-946-0798
FAX 042-946-0802
E-mail: carry@tacm.co.jp

第 25 期生 (新 7 期)

株式会社 印刷工芸

社 長 北 島 茂

〒124-0022 東京都葛飾区奥戸 5 丁目 4 番 5 号
TEL. 03-3694-0540 (代)
FAX. 03-3694-0567

懇親会場にて ①



嶋 会長



田中同窓会長



阿部校長



青山事務所長



校歌斉唱



阿部校長を囲んで話がはずむ



第16～第19期生 まんず一杯 どもども



第26期生 話は尽きない…



第37期生と第27期生 ちょっと一休み



いよいよ始まる…



校歌を熱唱する
第63期の福本さん



母校櫻田洋子先生と
第29期生の関根副会長

懇親会場にて ②



八柳事務局長



第1期生の藤田先輩を囲んで



「校歌作曲」について語る
第35期生の小野さん



第26期生 健康第一でいきましょう



久しぶりで再会の第28期生・第29期生



第27期生



田村司会者 - 第49期生



美人一緒に...23期～24期生



—今回も参加者がトップの第29期生—



第32期生



第31期生と第35期生

懇親会場にて ③



第37期生と第39期生



第38期生・第39期生・第37期生



第38期生



第26期生・第38期生



第39期生 (能球会メンバー)



第25期生・第26期生 もう酔っ払った？



第43期生・第45期生 仕事の方はどう？



第46期生 なぜかつい顔がほころんで…



第34期生と第45期生 この所はこのように…



53期生 56期生 63期生 - 期待の若手三羽鳥

懇親会場にて ④



先輩を囲んで新卒の女性群



どこまでも明るい新卒女性



大館鳳鳴のみなさん



北高の皆さんと十第32期生



西高のみなさん十第29期生



能商のみなさん



大館鳳鳴のみなさん



能工のみなさん



鷹巣農林のみなさん

第25期生（新7期）

株式会社 東京八重洲ホール

社長 工藤 尊久

〒103-0027

東京都中央区日本橋3丁目4番13号

TEL : 03-3201-3631

FAX : 03-3274-5111

URL : <http://www.yaesuhall.co.jp>

第26期生（新8期）

能代高校東京同窓会

幹事 佐々木 章

（八森町出身）

町田市山崎2130 山崎団地7-12-408

電話 : 042-792-8506

e-mail : a-sasaki.12-25@CORalocn.ne.jp

「デジタル・コミュニケーションの日々」

第31期生（新13期）小林 武 廣

【ヘビー・ネットワーカー】

自分で言うのも如何かと思うが、私はちょっとばかりヘビー・ネットワーカーである。

このIT時代になっては、パソコンを扱うのは老若男女当たり前の時代かもしれないが、しかし、私のは自分でも自信を持って言えるくらい年季が入っている。

大抵の皆さんは仕事か学校でパソコンと馴染みになったかと思うが、私は仕事とは一切関係がないところで「この道」に分け入った。

今でこそ、公務員を退官後、税理士事務所を開いているので、無論、コンピュータ会計を扱っているのであるが、それまでは、私は仕事ではなく趣味として長い蓄積をもっている。特に高齢者を中心とするデジタル・コミュニケーションの分野で活躍中(?)である。

その控えめな証拠を上げておくと、雑誌「文芸春秋」の平成8年8月号には、グラビア2ページで私のネットワーカー振りが報じられている。また、昨年、平成13年には、NHK教育テレビの「趣味悠々」という番組で使用されたテキストに私が写真入りで紹介されているし、同じ年の出版であるエーアイ出版の「未読・必読ホームページ」という本ではその第2章「政治」の部分を執筆している。

ただ私は、前にも述べたとおり、仕事としてコンピュータに関わったことがない。一昨年までの約40年の公務員生活を通じて縁がなかったし、事務所のコンピュータも事務員任せである。数年前からホームページを5つも運営しているのに、事務所のホームページは漸く昨年の秋に開設した、という程度である。つまり未だに仕事ではIT技術を生かしておらず、趣味の世界だけ用いていることになる。

【デジタル・コミュニケーションって?】

ではどうしてこういうヘビー・ネットワーカーになったかという、事情は今から12年程前に遡ることになる。その頃の私は（当時としてはまだまだ先のことはあったが）公務員を退職した後のことを考えて悶々としていた。何しろ当時は仕事オンリーの人間であって、趣味など一つもなかった。ただ仕事についての意欲と抱負に燃えるだけであったから「一体、退職したら自分はどうなるか?」と思うと何かいたたまれない気持ちであった。

そうしたときに、書店で高齢者を対象とするある雑誌に目を留めることがあり、それが契機となって高齢者を中心とするデジタル・コミュニケーションの道に足を踏み入れることになった。

「しかし」である。こう書いても「デジタル・コミュニケーションって何だ?」という疑問をもたれる方が多いかもしれない。なにしろこの名称は私の発明であり、ご存じなくて当然である。デジタル・コミュニケーションというのは、インターネットやパソコン通信を用いて「会話」を楽しみ、コミュニケー

第34期生（新16期）

株式会社 アルプス技研

取締役
技術部長

畠 山 昇

(八竜町出身)

東京八竜会副会長

〒229-1131 相模原市西橋本5-4-12
TEL 042-774-0512
Email: hatakeyama.tw@alpsgiken.co.jp

第26期生（新8期）

有限会社 新日本企画

代表取締役 **梅 田 金 七**

東京八竜会理事 (八竜町出身)

〒190-0001
東京都立川市若葉町1丁目B けやき台2-4
TEL. 042-536-7974

ションを深めることで、いわばデジタル信号を媒介とするコミュニケーションだから、私がそう名づけただけである。

私は現在は「幸齢ネット」というパソコンネットを主宰してこのデジタルな会話を楽しんでいる。「幸齢」とは、ご想像通り「高齢」をもじったものである。

また「エフ・メロウ」（メロウは「円熟」の意）というパソコン通信フォーラムの中心的なメンバーである。

どちらも高齢者の集まりであるから、60歳代、70歳代の人が一番多い。そして、決して所謂「出会い系サイト」などではないから話題が知的でセンスが良い。こういう方達の「会話」を読んでいると、高齢者は社会的弱者だとか第一線を引退した世代である、などという話は、どこか遠い外国の話にしか思えない。誠に元気滲刺たるものである。

謂わば私はこういう高齢者の方々のエネルギーと知識・経験に裏付けられる深みのある会話に魅了されたのであった。

【その魅力とこれからの思い】

私は、このデジタル・コミュニケーションを通じて、狭い公務員生活の中だけでは体験できない貴重な経験と教訓を得た。特に収穫の大きかったのは新しい趣味を幾つか身につけたことである。その幾つかの中から一つ上げると俳句がある。

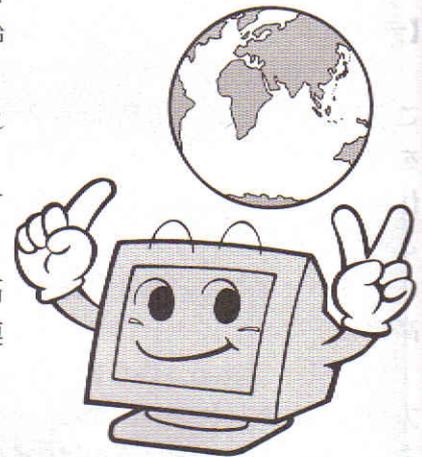
私は「エフ・メロウ」の中で俳句を発表して批評し合う人がいたことから興味を覚え、遂に自分でも俳句を作るようになった。ある句会に参加したときには、日本伝統俳句協会を率いている稲畑汀子さんが選者としてお出でになり、その際に特選3句の1句に選ばれて有頂天になったことがある（もっとも、それ以来あんまり進歩が無いのが口惜しい。）

現在ではネット上で毎月句会が開かれており、この1月で83回を迎える。

紙数に限りがあるので多くを語るができないが、このほか「会話」では政治談義、創作なども盛んだし、私の幸齢ネットでは「幸齢美術館」と称して会員の方の絵画や写真、書などを掲げて公開したりしている。また、介護や病気の悩み、パソコン操作方法などが語られている。

現在、税理士としての仕事の傍ら、ヘビー・ネットワーカーとしての日々の思いは唯一つ。

こうしたデジタル・コミュニケーションの良さを一人でも多くの高齢者の方に伝えたい、特に、単にパソコン操作の指導に終わらない連帯を深めたい、これに尽きる。



第26期（新8期）
能代高校東京同窓会

副会長 **畠山信孝**
(八竜町出身)

東京八竜会副会長
〒228-0024 神奈川県座間市入谷4-6-1
東建座間ハイツ1-905
TEL・FAX046-256-6361

第26期生（新8期）

有限会社 米森地研 代表取締役
関東峰浜ふるさと会

会長 **米森三次郎**
(峰浜村出身)

茨城県水海道市橋本町3206-3
TEL 0297-22-5395